



IL SALVIATINO

イタリアで最もホットな最新ラグジュアリーホテル イル・サルヴィアティーノ (フィレンツェ) 羨望の国際的アワードを獲得

トスカーナのアジアンフレイバーも併せ持つ最新ホテル 2010年世界のトップホテルに

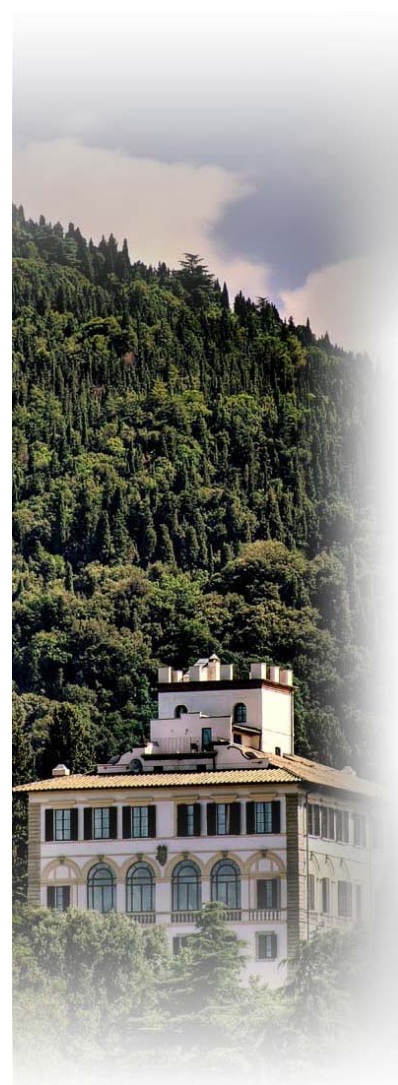
2010年7月

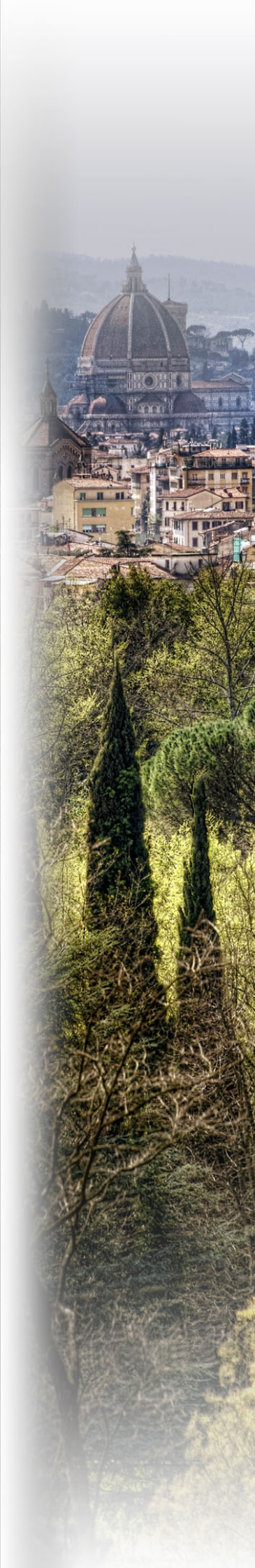
イタリアで最もホットな最新ラグジュアリーホテル「イル・サルヴィアティーノ」は、トスカーナの新しい傑作ホテルとして、国際的に権威ある「2010年 ワールド・トップ・ニュー・ホテル」に選ばれる名誉に輝きました。

フィレンツェ市街からほど近いフィエゾレの丘に建つ15世紀に造られた豪華な山荘は、大幅な修復作業を終えて最新ラグジュアリーホテルとして生まれ変わり、コンデナスト・トラベラーの「世界66の最もクールな新しいホテル Hot List 2010」にも選出されました。「イル・サルヴィアティーノは、優雅、かつ大変フィレンツェらしい」と、コンデナスト・トラベラーより賞賛の言葉をいただき、「サービス・アンバサダーと名付けられたパーソナル・コンシェルジュがゲストの多様な要望に応じてくれ、さらにゲストを喜ばせるもうひとつの大きな要素がテラワン・スパだ。」とも付け加えています。

トラベル+レジャー誌のベストニューホテル45の“ It List ”には、「フィレンツェの丘に建つ他の美しく、有名なホテルと称えられてきたホテルは、イル・サルヴィアティーノの出現により最強の敵に出会った。」とのコメントが掲載されています。

フィエゾレの古代糸杉の中に隠れるように佇むこの15世紀の山荘は、細心の注意を払って修復された、閑静で心が和む天国のような隠れ家です。伸びやかで落ち着く雰囲気は、中世の時代(重厚なウッドパネルが施されたライブラリーと客室に飾られた17世紀の油絵)と、現代(ドゥオモの眺めを称賛するためにテラスに置かれたモダンなホワイトレザーの大型ソファ)を見事に調和させています。





アジア以外で初の展開となるテラワン・スパも有するイル・サルヴィアティーノは、ワールド・トラベル・アワードでは、イタリアのリーディング・ブティック・ホテルとヨーロッパのリーディング・ニュー・ホテルにノミネートされました。

ブティックホテルのエキスパートであるスミス夫妻(www.mrandmrsmith.com)は、「Top Ten Sexiest Hotel Bedrooms」にイル・サルヴィアティーノを選び、「この15世紀の別荘には、魅惑的な美貌と微笑ましい愛想を兼ね備えた魅力があります。キャンドルライトに照らされた階段、美しいボタン・バック・ソファ、愛らしい天使のフレスコ画は建築の荘厳さと和らげ、セクシーな映画アイズワイドショット(トム・クルーズとニコール・キッドマン主演)を彷彿させます」と語っています。

「18世紀と19世紀のイタリアの歴史と文化の豪華さとコンテンポラリーデザインとの大胆な組み合わせを特徴とした歴史的な傑作を創り上げた」と、ラグジュアリー・トラベル・マガジンは、イル・サルヴィアティーノをワールド・ベスト・ニュー・ホテルズに選出しています。

イル・サルヴィアティーノは、イタリアのホテル開発運営会社 MPg により開発されました。改装する際の細部への配慮は、社長で創業者であるマルチェロ・ピゴッツォのアジアでの経験が大きく影響しています。ピゴッツォは過去にインターコンチネンタル・ホテルズのアジア・パシフィック地域の社長として香港に駐在した経歴を持ち、「朽ち果てたルネッサンス時代の別荘を、最高のコンテンポラリー・ラグジュアリー・天国に生まれ変わらせるビジョンは、私がアジアで過ごした年月が影響しています。そして、それは我々が植え付けられたサービス文化の推進力でした」と、ピゴッツォは語っています。イル・サルヴィアティーノは、「ヴィラ(建物)がドラマチックにイタリア的である一方、サービスは優秀なアジアの最高水準の影響を受けています」。

イル・サルヴィアティーノに関する詳細は、 www.salviatino.com よりご覧いただけます。

イル・サルヴィアティーノについて

イル・サルヴィアティーノは、フィレンツェのルネッサンス時代の山荘を1,500万ユーロ規模の大改装でオールスイートのラグジュアリーホテルとして新たに生まれ変わりました。フィレンツェの中心から近いフィエーゾレの丘に建つイル・サルヴィアティーノは、15世紀に建てられた山荘が原形で、ヨーロッパのホテル開発運営会社「MPg」、及び著名な建築家、ルチアーノ・マリア・コロンボにより蘇られました。

トスカーナの起伏が続くフィエーゾレの森に囲まれた敷地に建つこの邸宅は、昼夜を問わず美しいフィレンツェのスカイラインを見渡すことができる恵まれたロケーションです。イル・サルヴィアティーノの歴史は1320年までさかのぼり、時代と共に姿を変え、やがて貴族の社交の場へ変貌を遂げました。16世紀にイル・サルヴィアティーノと命名され、その後長きにわたり芸術家、演劇家など知的階級の貴族が集う、まさに文化人の社交の場としてその名を馳せました。そして、2年の歳月を費やした大改装を経て、18世紀から19世紀のイタリアを彷彿とさせる歴史と文化をモダンなデザインやテクノロジーと大胆に融合させタイの有名なデヴァラナ・スパと最良のロケーションに恵まれ、イタリアの5スターラグジュアリー・リゾートとして誕生しました。

イル・サルヴィアティーノのファインダイニングコンセプトは「グラッポロ」(ブドウの房の意味)で、ユニークな美食体験からデヴァラナ・スパのヘルスフード・レストランまで多彩にご用意しています。フィレンツェ人のシェフ・サヴェリオ・スバラグリは、トスカーナ料理の巨匠として有名です。

このプレスリリースに関するお問い合わせ、資料送付のご希望は、
イル・サルヴィアティーノ日本地区PR代理店、ケントス・ネットワークまでご連絡ください。

TEL: 03-3403-5328 / e-mail: info@kentosnetwork.co.jp

<http://www.kentosnetwork.co.jp>

